

**平成30年3月期第1四半期
決算説明資料**

名古屋鉄道株式会社

平成29年8月7日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	142,835	142,885	△ 49 (△0.0)	不動産 +791 交通 +489 運送 +272 レジャー・サービス +180 その他 △651 流通 △416
営業費用	131,299	131,858	△ 559	
営業利益	11,535	11,026	509 (4.6)	交通 +373 不動産 +196 流通 +191 レジャー・サービス +50 運送 △204 その他 △91
経常利益	12,516	12,256	260 (2.1)	営業外収益 △273 営業外費用 △24
特別利益	271	1,005	△ 734	固定資産売却益 △339 投資有価証券売却益 △246
特別損失	280	106	173	固定資産売却損 +78
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,262	8,560	△ 297 (△3.5)	

営業収益 : 不動産事業における増収や鉄軌道事業における輸送人員増加による増収の一方、百貨店業及びその他事業における減収などにより、全体ではほぼ前年並み。

営業利益 : 鉄軌道事業や不動産事業における増収、流通事業の収支改善が寄与し増益。

経常利益 : 持分法投資利益の減少など、営業外損益は悪化したものの、営業増益により増益。

**親会社株主に帰属する
四半期純利益** : 経常増益となったものの、特別損益の悪化により減益。

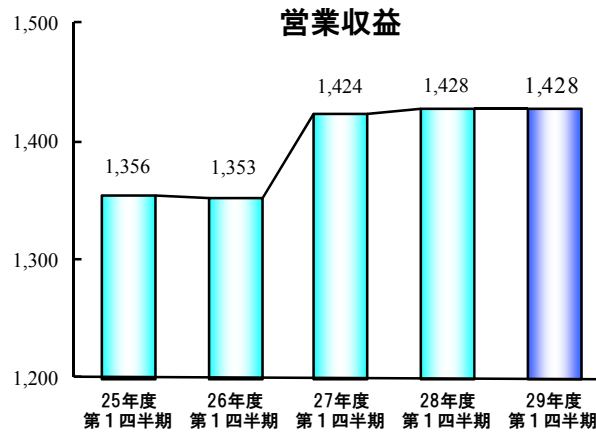
《連結子会社数》 : 118社 (増加 2社) 上海名鉄国際貨運代理 (新規設立)、名鉄ライフサポート (新規設立)
(減少 7社) 名古屋商工会館 (被合併)、岐阜バス観光 (被合併)
岐阜バスコミュニティ (被合併)、大阪名鉄急配 (被合併)
関東名鉄カーゴサービス (被合併)、東京名鉄カーゴサービス (被合併)
下呂名鉄タクシー (株式譲渡)

《持分法適用会社数》 : 15社 (増減なし)

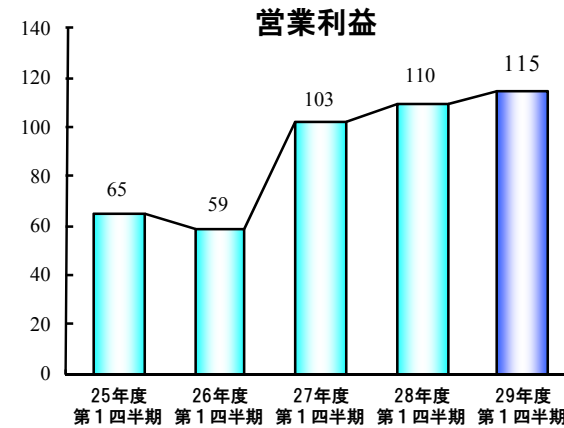


連結業績の推移

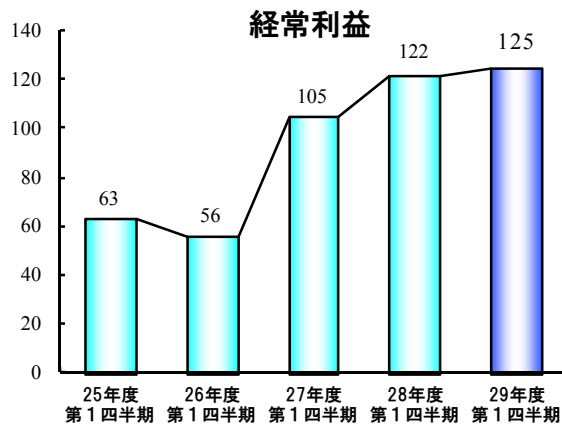
(単位:億円)



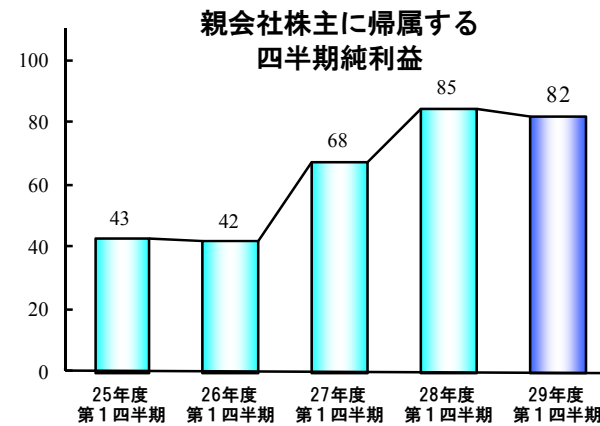
3期ぶり減収



3期連続増益



3期連続増益



3期ぶり減益



セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	42,043	41,553	489	1.2	鉄軌道事業における輸送人員の増加により増収
運送事業	32,301	32,028	272	0.9	トラック事業での貨物取扱量の増加などにより増収
不動産事業	20,103	19,312	791	4.1	賃貸事業での新規賃貸物件や駐車場数の増加に加え、分譲マンションの引渡戸数の増加もあり増収
レジャー・サービス事業	12,997	12,817	180	1.4	名鉄インの新規出店や旅行業の収入増加などにより増収
流通事業	31,719	32,136	△416	△1.3	百貨店業での減収により、全体では減収
その他の事業	14,714	15,366	△651	△4.2	航空事業の減収や設備工事の受注減少などにより減収
調整額	△11,043	△10,329	△714	—	
合計	142,835	142,885	△49	△0.0	

営業利益	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	7,177	6,803	373	5.5	燃料費や人件費は増加したものの、鉄軌道事業の増収により増益
運送事業	1,396	1,601	△204	△12.8	燃料費や人件費の増加により減益
不動産事業	2,516	2,320	196	8.5	賃貸事業の増収により増益
レジャー・サービス事業	△8	△58	50	—	旅行業の増収による収支改善
流通事業	352	160	191	119.5	百貨店業での収支改善に加え、駅店舗事業の増収が寄与し増益
その他の事業	△72	19	△91	—	減収による収支悪化
調整額	174	180	△6	—	
合計	11,535	11,026	509	4.6	



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	159,572	173,058	△ 13,485	現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少
固定資産	926,697	920,824	5,872	
有形固定資産	782,387	778,914	3,472	設備投資による増加
無形固定資産	8,688	9,157	△ 469	
投資その他の資産	135,621	132,752	2,869	保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加
資産合計	1,086,269	1,093,882	△ 7,613	
流動負債	236,284	278,959	△ 42,674	支払手形及び買掛金の減少 短期借入金及び1年以内償還社債の減少
固定負債	498,828	472,110	26,718	社債及び長期借入金の増加
負債合計	735,113	751,069	△ 15,956	
純資産合計	351,156	342,813	8,343	株主資本 +3,490 〔親会社株主に帰属する四半期純利益 +8,262〕 〔剰余金の配当 △4,596〕
負債純資産合計	1,086,269	1,093,882	△ 7,613	
連結有利子負債合計	470,746	463,389	7,356	〔参考〕純有利子負債残高 456,097 (前期末比 +15,410)

個別運輸成績

◆輸送人員◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第1四半期	前第1四半期	増減率
定期外	30,979	30,243	2.4
定期	68,147	66,751	2.1
計	99,126	96,994	2.2

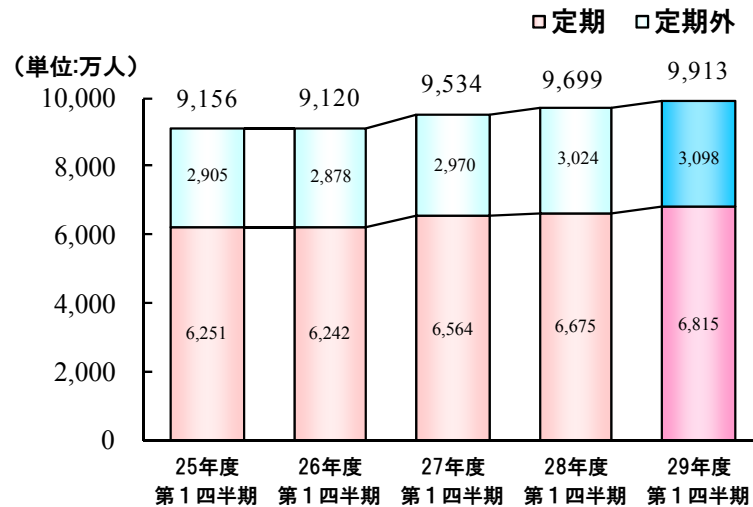
◆旅客収入◆

(単位：百万円、%)

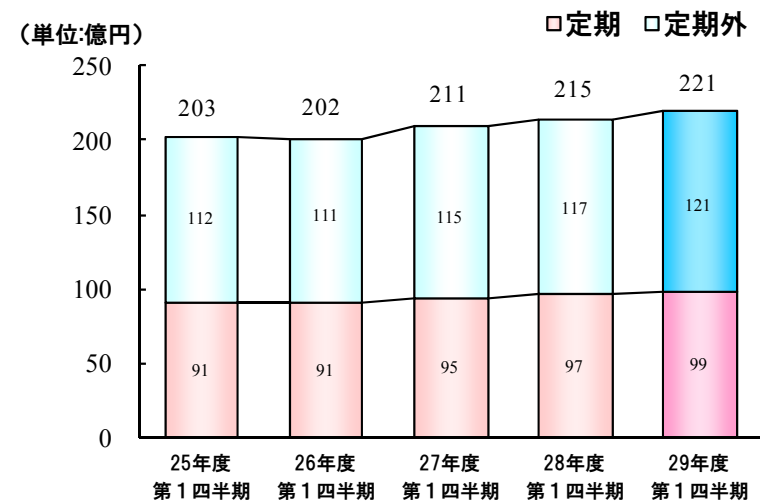
旅客収入	当第1四半期	前第1四半期	増減率
定期外	12,124	11,743	3.2
定期	9,983	9,764	2.2
計	22,108	21,508	2.8

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

◆輸送人員の推移◆



◆旅客収入の推移◆



平成30年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	29年度予想	28年度	増減	(対前期)
営業収益	610,000	599,569	10,431 (1.7)	不動産 +9,818 その他 +2,769 交通 +1,518 レジャー・サービス +1,488 運送 +1,136 流通 △3,897
営業利益	42,200	44,180	△ 1,980 (△4.5)	その他 △1,331 交通 △622 不動産 △196 レジャー・サービス △166 流通 △127 運送 +11
経常利益	42,600	46,142	△ 3,542 (△7.7)	営業外収益 △2,066 営業外費用 △504
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,100	23,433	2,667 (11.4)	特別利益 △199 特別損失 △8,800
設備投資額	53,100	48,120	4,980 (10.3)	
減価償却費	39,500	38,748	752 (1.9)	
純有利子負債	438,000	440,687	△ 2,687 (△0.6)	※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券

通期の連結・個別業績予想ともに前回公表値（平成29年5月10日）を据え置き。



連結經營指標 (PLAN123)

	27年度	28年度	29年度 予 想	29年度 中計目標
ROE (純利益/自己資本)	8.7%	7.7%	8.0%	8.0%
ROA (営業利益/総資産)	4.2%	4.1%	3.9%	3.8%
純有利子負債/ EBITDA倍率 (※)	5.5倍	5.3倍	5.4倍	5.5倍
株主資本比率	18.1%	18.7%	20.7%	20.0%

<参考>

DOE (配当総額/自己資本)	1.6%	1.5%
-----------------	------	------

	1.5%	1.5% ~2.0%
--	------	---------------

※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券

EBITDA：営業利益＋減価償却費



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

